# 鬱池雪だより

7月号 大田区立池雪小学校 令和7年6月26日発行

校長 尾上 健二

https://www.ota-school.ed.jp/chisetsu-es/



運 動 会

SCカウンセラー来校日 ☆森下先生 ★河村先生

#### 家庭での学習習慣を育む

副校長 鈴木 広宣

天候にも恵まれ、令和7年度運動会を無事終えることができました。「全力をつくし、みんなで団結! 笑顔でかがやく運動会」とのスローガンどおり、全校児童が心を一つに全力で取り組み、笑顔が溢れる運動会となりました。保護者・地域の皆様には、運営にご理解・ご協力いただきまして誠に有難うございました。

さて、ドラえもんのひみつ道具に「アンキパン」があります。これを本のページに押し当てて転写してから食べると、その内容を完璧に覚えられるというものです。「あったらいいな、こんなもの。」と誰もが思うものですが、実際には無いですね。人間の記憶というのは、放っておくと消えるようにできているそうです。また、覚えたつもりのものも、時とともにあやふやになりやすいものです。

ここ数年の全国学力・学習状況調査の結果には、 学校の授業以外に勉強する時間が多いほど、正答率 が高いという相関関係が表れています。これは誰も が納得するもので、努力した分だけ身に付くという ことです。しかし、放課後は誰でもたっぷりと時間 があるとは言えません。そこで効率よく家庭学習を する方法が大事になってきます。

ドイツの心理学者エビングハウスの研究によると、個人差はあるものの、一般に、人間の記憶は最初の1週間前後で60~70%が忘れ去られてしまうといいます。しかし、学習後すぐに復習することで、これを防ぐことができます。また、一度記憶が定着したものも、1週間から先は、ゆっくりと忘れ去られていくようです。つまり、学習したことは、①すぐに復習すること、②繰り返し復習することが何よりも大切になってきます。

効率よく家庭学習をするポイントは、帰宅したら、その日に学習した内容を、その日のうちに復習することです。また、「今日勉強したことはね、~だよ。」「~のこと、知ってる?」など、その日のことを家族に話す機会をつくれば、もう一度頭の中で学習内容を整理することになるので、定着度をより高めることができます。

家庭学習の時間の目安は、「学年×10+10 (分)」と言われます。お子様が学習習慣を身に付けられるよう、①近くで見守り、温かな助言や励ましの声をおかけください。②生活リズムを整えて計画的にできるようにご配慮ください。③学習のチェックをしてください。

学習習慣は、一朝一夕に身に付くものではありませんので、決して焦らず、ゆったりとしたお気持ちで育んでいただけたらと思います。

		SC カウンセラー来校日 ☆森下先生 ★河村先生
日	曜	月 行 事
1	火	保護者会5・6年 B時程 ★
2	水	音楽集会(低)、美化集会(高)、補習教室6年
3	木	社会科見学6年 保護者会3·4年 ☆
4	金	体育朝会(高)、B 時程、小学校音楽教室5年 保護者会1・2年
5	土	
6	日	
7	月	全校朝会、たてわり班活動③、委員会④
8	火	*
9	水	児童集会、補習教室5年
10	木	特別時程、安全指導     ☆
11	金	体育朝会(中)、避難訓練(不審者対応)
12	土	
13	日	
14	月	全校朝会、クラブ⑥、自転車教室3年
15	火	社会科見学3年 ★
16	水	委員会集会(栽培)、補習教室5年
17	木	給食終
18	金	終業式、午前授業、大掃除
19	土	夏季休業日始
20	日	
21	月	
22	火	
23	水	
24	木	夏季水泳と夏季補習につ
25	金	いては、別紙でお知らせ
26	土	します。
27	日	
28	月	
29	火	
30	水	
31	木	

### 7月の生活目標

### ○きれいな学校にしよう

○夏休みの計画を立てよう

生活指導部 下里 彩香

教科書・ノート等の冊子類、絵の具・習字等のバッグ類に加え水筒や置き傘等、こどもたちはたくさんの道具とともに教室で過ごしています。これらを使用する日に合わせて持参することで常に自分の身の回りを整理整頓しています。整った教室環境は不慮の事故を未然に防ぐことにつながります。学校では日頃から道具を所定の場所で管理する習慣を身に付けることで、互いの安全を守れるように指導をしています。

また、あと 3 週間ほどで夏休みになります。1 学期に使った自分の身の回りの物を計画的に持ち帰るとともに、教室や廊下などをきれいにして気持ちよく夏休みを迎えられるようにしていきます。

### 水泳の学習について

体育部 関 俊治

こどもたちが待ちに待った水泳の季節となりました。水泳が得意な子も苦手な子も、自分の目標を立てて取り組むことで、より泳力を高められると思います。以前より少し長く顔を水につけることができるようになったり、長い距離を泳げるようになったりしたときの喜びは、今後のこどもたちの自信につながります。少しずつでも、上達しているという実感が得られるよう、声がけをしていきます。

保護者の皆様には、お子さんが安全に水泳学習を 行えるよう、体調をよく観察していただき、水泳の 参加、不参加の判断をしていただきたいと思いま す。道具等のご準備も重ねてお願いします。ご協力 よろしくお願いいたします。

### 運動会について

運動会委員長 木下 一樹

睛天の中、6月7日に午前の部(1・3・5年生)、午後の部(2・4・6年生)に分かれ、運動会が開催されました。午前と午後の部で高学年の児童が係活動をしたり、全校競技として大玉送り、選抜で紅白リレーを3学年でしたり、こどもたちと一緒に運動会をつくり上げていきました。保護者の皆様、当日は競技・演技にたくさんの拍手、声援をいただきありがとうございました。また、譲り合っての参観にご理解・ご協力いただきありがとうございました。

## 6年生 運動会

- 組体操リーダーだったので、みんなよりも先に 技を覚えて実践していました。本番、みんなの 団結が深まり、大きな技をつくることができま した。
- 全員ウォールがとてもかっこよくできました。 みんなで協力することをこれからの学校生活に 生かしていきます。
- 最後の運動会を最高の運動会にするために、練習に全力で取り組みました。当日は練習の成果を出すことができて、一生懸命頑張ってよかったと思いました。
- クイックピラミッドの練習のとき、最初は全然 うまくいかなかったけれど、チームで話し合い、 全員のタイミングを合わせる工夫をしました。 当日は全部完成させることができ、これ以上ない喜びを感じました。
- 苦手な技のポイントをちゃんと意識して、運動会練習の時よりもその技を美しく表現できたと思う。練習の時に、人間起こしの上で立つ人が上がらないことがあったが、当日はきれいに上がったので、クラスの女子で一丸になれた。
- 係活動では、2年生、4年生を等賞旗まで連れていく時に手をつないで行くことや座るところまで見届けてから帰ること、レースが始まったらしゃがむことなど先生方から教えていただいたことを忘れずに仕事をしました。走ることが多い仕事なのでとてもつかれましたが、充実した運動会になったと思います。
- 友達が素早く準備してくれたり、互いが支え合ったりしたから、大きな技を成功させることができました。練習を積み重ねたからこそ連携ができたのだと思います。
- 組体操は、たくさん体力をつかい、心を一つに しないとできないことです。これからも困った ときはみんなと協力したり応援したりしながら 過ごしていきたいです。
- ぼくは常に「正しい位置へ動き、素早く準備をする」という「めあて」を頭に入れて組体操を取り組みました。次に動く位置はどこか、次の技は何かを意識して遅れないように頑張りました。
- 練習の時にクイックピラミッドでは上の人が乗れないことが多かったけど、本番ではすべて乗ることができました。腰をゆっくりと上げて上の人が乗りやすいように心がけました。

RtoRtoRtoRtoRtoRtoRtoRtoRtoRtoRto